

**製品名: NSF ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14912**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	75kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NSF
別名	NSF; Vesicle-fusing ATPase; N-ethylmaleimide-sensitive fusion protein; NEM-sensitive fusion protein; Vesicular-fusion protein NSF
遺伝子 ID	4905.0
SwissProt ID	P46459
免疫原	NSF 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 110-190

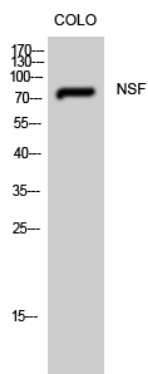
**背景**触媒活性:  $ATP + H_2O = ADP + \text{リン酸}$ 。補因子: サブユニットあたり1つのマグネシウムイオンと結合する。機能: 小胞輸送に必

要。ゴルジ体槽内で輸送小胞の融合を触媒する。また、小胞体からゴルジ体スタックへの輸送にも必要。小胞の起源に関係なく、ゴルジ体スタックのすべての区画に貨物タンパク質を送達するために必要な融合タンパク質として機能すると思われる。類似性: AAA ATPase ファミリーに属します。サブユニット: ホモヘキサマー。GABARAP および GABARAPL2 と相互作用する。触媒活性:  $ATP + H(2)O = ADP + \text{リン酸}$ 。補因子: サブユニットあたり1つのマグネシウムイオンと結合する。機能: 小胞輸送に必要。ゴルジ体槽内の輸送小胞の融合を触媒する。また、小胞体からゴルジ体スタックへの輸送にも必要である。小胞の起源に関わらず、ゴルジ体スタックのあらゆる区画への貨物タンパク質の輸送に必要な融合タンパク質として機能すると考えられる。類似性: AAA ATPase ファミリーに属する。サブユニット: ホモヘキサマー。GABARAP および GABARAPL2 と相互作用する。

## 研究分野

-

## 画像データ



NSF ポリクローナル抗体を用いた CoLo 細胞のウェスタンブロット解析